

27. 後腹膜・腹膜腫瘍

○

○:専門とするがん ×:診療を実施していないがん
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○:あり ×:なし

○

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日			各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ					
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術	化学療法	放射線療法		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容				
								治療内容	治療実績	医師の専門分野		
1	消化器内科	16	0	状況	×	○	当科では診断を中心に行っており、その上で関係各科と連携し集学的治療を行っている。	ア	http://			
				実績	なし	あり		なし	イ	http://		
2	消化器外科	8	4	状況	○	○	消化器内科、血液内科、婦人科、泌尿器科など協力し合い、手術、化学療法を行っています。	ア	http://			
				実績	あり	あり		なし	イ	http://		
3	放射線治療科	2	2	状況	×	×		ア	http://			
				実績	なし	なし		あり	イ	http://		
4				状況				ア	http://			
				実績					イ	http://		
5				状況				ア	http://			
				実績					イ	http://		

例:後腹膜腫瘍、腹膜腫瘍 昨年(平成25年)の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	後腹膜腫瘍、腹膜腫瘍
---	------------